

# SUO ŌSHIMA

2022.4 No.69

周防大島町 議会だより



周防大島中学校 統合後初の校外学習「帯石観音ウォークラリー」

## SNSで情報発信

普通科 まつしま みさき  
松島 美咲

和歌山県出身  
バレーボール部  
生徒会長

### #社会に参加する年齢

私は地域みらい留学という制度を利用して、和歌山県から周防大島高校へ入学しました。今は寮生活を送りながら、生徒会長やバレーボール部のキャプテンとして、充実した高校生活を送ることができています。

今年4月、改正民法が施行され、これまで20歳とされてきた成人年齢が18歳に引き下げられます。欧米では成人年齢を18歳以上とする国が多く、世界の流れに合わせた変更となっています。私たちも高校3年生のうちに、独立した個人として社会に参加する年齢になるということです。

### #高校生県議会で質問

昨年11月、次代を担う県内の高校生に県議会の役割や県行政への理解と関心を高めてもらうことを目的とする、第7回やまぐち高校生県議会が開催され、私も高校生議員として質問をする機会をいただきました。

議会では、山口県の人口減少対策について、東京にある企業のサテライトオフィス誘致や、都会からの移住・定住の促進にむけた情報発信のことを質問しました。

### #周防大島の魅力を全国に発信

周防大島町は、人が温かく、自然にも囲まれていて、常に新しいチャレンジをしている町だと思います。一方で、人口減少といった課題にも直面しています。これらの課題に新成人となる私達も、積極的に向き合う必要があると考えます。

高校生がSNSを活用して周防大島の魅力を全国に発信するという取り組みもやってみたいですね。



## 周防大島を元気に！

普通科 しんじょう いくる  
新定 生来

安下庄出身  
硬式野球部

### #甲子園出場を目標に

私は安下庄の出身で、硬式野球部に所属しています。文武両道をモットーに、勉強だけでなく、部活動もがんばり、仲間たちとともに甲子園出場という目標を達成したいと考えていますので、応援をよろしくお願いします。

### #大人としての責任

この春から18歳になったらできることが変わります。その1つが、親などの同意なしでクレジットカードやローンなどの契約ができるようになることです。今はまだ契約を取り消すことができる未成年取消権に守られていますが、成人になればこの権利も無くなります。法律上の大人が20歳から18歳になることで、大人になりたての18歳が悪質商法に狙われることも心配されています。

私も18歳から大人としての責任を問われると思うと、うれしさよりも不安な気持ちの方が大きいです。

### #若い世代がアイデアを出し行動

私は周防大島で育ちました。自然豊かで人の絆を感じられる周防大島がとても好きです。家族や地域の方から、昔の周防大島の話聞くことがあります。若い人も多く、地域の行事も盛んで、街にはお店もたくさんあったそうです。今の周防大島とは違った魅力や勢いを感じます。私も周防大島を支える1人の大人になる日が近づいています。私達のような若い世代の人がアイデアを出し、行動を起こしていけば、大島をさらに元気で魅力ある島にできると思います。周防大島の冬のイベントを増やせないでしょうか。

社会の出来事に関心を持つようにし、少しずつ大人になる準備をしていきたいです。



# 島の未来を考える

## 社会にある問題

地域創生科 やなが なつみ  
弥永 夏実  
防府市出身  
弓道部



### #自然豊かな周防大島

私は防府市の出身で、今は寮生活をしています。自然豊かな周防大島で福祉を学びたいと思い、周防大島高校に進学しました。

入学した頃は親元を離れた寂しさもありましたが、周防大島で素敵な仲間と出会うことができ、今は高校生活を楽めています。

### #社会の支えの不足

皆さんは何歳まで生きたいですか？

周防大島町は高齢化率が54%を超え、大変高齢化が進んでおり、それに関係した課題は、私の身近にあります。登校の際にあいさつを交わしたお年寄りの姿を見て、ふと考えたことがあります。「高齢化が進んで問題だ!」と聞いて、高齢者の方はどんな気持ちになるだろうと。私だったら、みんなに迷惑をかけているようで、申し訳ない気持ちになるかもしれません。

問題は、お年寄りの割合が増えることではありません。年齢を重ねても、その人らしい豊かな暮らしが送れるようにするための“社会の支えの不足”が問題なのではないでしょうか。

### #島じゅうに元気を発信

私は、周防大島にある高校や福祉施設での学びを通じ、“誰もが長く生きることが幸せだと思える社会にしたい”と考えるようになりました。まずは周防大島をお年寄りの笑顔があふれる島にできるように、自分たちにできる取組を進めていきたいです。

周防大島高校から島じゅうに元気を発信していきます。

## 周防大島を背負う!

普通科 わたなべ かずま  
渡辺 和真  
久賀出身  
ボート部



### #全国大会出場

私は久賀の出身で、ボート部に所属しています。本校ボート部は歴史と伝統のある部で、卒業生はもちろん地域の方からもたくさんの愛情を注いでいただいています。

安下庄湾で鍛え、磨いた技能を発揮し、3月に静岡県で行われる全国高等学校選抜ボート大会では上位入賞をめざしてがんばります。  
(結果は準決勝進出)

### # 18歳での成人式!!

お正月に成人式に関するニュースを見ました。成人年齢の引き下げを受け、来年度の成人式の対象年齢を18歳とするのか、これまで通り20歳とするのか、自治体の間で対応が分かれているという内容でした。三重県伊賀市では、来年度から成人式の対象を18歳とし、1月に20歳、3月に19歳、5月に18歳の成人式を行うそうです。対象を18歳とする自治体は一部のようにですが、もし18歳での成人式となれば、受験や就職活動への影響が心配です。

### #未来の大島を背負う若者の1人として

祝日となっている“成人の日”は、「おとなになったことを自覚し、みずから生き抜こうとする青年を祝いほめます日」と定められています。成人式に参加した先輩方の姿を見ると、成人式は大人としての責任を自覚する式でもあると感じています。未来の周防大島を背負う若者の1人として、法律での成人年齢と気持ちの年齢の差を埋められるように精進します。

夏に大島で大花火大会を開催してはどうでしょうか。

# 周防大島高校3年生が



# 令和4年第1回 周防大島町議会定例会

令和4年3月4日～24日(21日間)



## 一般会計予算

# 138億8,000万円 賛成多数で可決

### 反対討論

白鳥議員



＃大島郡国際文化協会への  
1億円の出捐金に疑問

### 賛成討論

田中議員



＃有識者意見交換会の  
今後の展開に期待

### 賛成討論

吉村議員



＃議会すなわち町民の  
声が反映された予算

### 賛成討論

栄本議員



＃幅広く長年の課題に  
目を向けた予算配分

## その他討論が行われた議案

| 令和3年度 病院事業特別会計補正予算                                                                                   | 請負契約の締結                                                                                             |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 収益的収入 6億7,891万5,000円 賛成討論<br>収益的支出 △5,950万3,000円<br>資本的収入 4億7,385万円<br>資本的支出 △2,024万4,000円<br>田中豊文議員 | 町道久賀・土居線の災害復旧工事 賛成討論<br>契約の金額：2億734万5,754円<br>契約の相手方：有限会社 木村建設<br>契約の方法：指名競争入札 (7社応札)<br>田中豊文議員     |
| 財産の無償貸付け                                                                                             | 条例の一部改正                                                                                             |
| 旧油田小学校の用地・建物等を、『K&J』ホールディングス株式会社』に、10年間無償で貸付ける。<br>(P14 に関連記事)<br>田中豊文議員・吉村 忍議員                      | 消防団員の出動手当を出動報酬に改正 賛成討論<br>非常出動 5,400円→8,000円<br>訓練出動 3,700円→3,500円<br>その他出動 2,800円→3,500円<br>田中豊文議員 |

## 議員発議（山口県町議会議長会を通じて国等に提出）

### ロシアのウクライナ侵攻に抗議する決議（全会一致で採択）

今回のロシアによるウクライナへの侵攻は、国際社会の平和と安全を、著しく損なうものであり、戦後、築き上げられてきた国際秩序の根幹を揺るがす暴挙である。

このように、力を背景として一方的に現状を変更しようとする軍事侵攻は、国際法の重大な違反であり、断じて容認することはできない。

よって、周防大島町議会は、今回のロシアによる軍事的暴挙に対し、抗議と非難の意を強く表明するとともに、即時の攻撃停止と完全撤退を強く求める。（要約）

趣旨説明



### 教育長の任命に同意

3月31日付けで退任されることとなりました、西川敏之氏に代わり、星野朋啓氏を任命することに同意しました。



西川敏之前教育長

退任のご挨拶



# 総務文教常任委員会

開催日時：3月14日(月)9時30分から  
場 所：大島庁舎  
担 当：議会事務局、会計管理者(会計課)  
総務部、総合支所、教育委員会



委員長報告の  
動画はこちら



久保雅己委員長

各委員の質疑の一部を紹介します。

スマートフォン教室の  
実施計画は？

各4地区(旧町単位)で  
4回ずつの講座を考えて  
います。

総務部



山中正樹  
副委員長

自治体契約研修業務の具体的な内容は？



山根耕治委員

随意契約や競争入札など  
における契約事務に関す  
る理解と徹底を図るため、  
全職員対象に研修を行いま  
す。

総務部

空家等実態調査の方法と調査内容は？

まず自治会・行政区ごと  
に景観情報、建物の用途、  
所在地、写真等を  
業者に委託して調査し、  
それをもとに職員が自治  
会長等に聞き取り調査を  
行います。

総務部



田中豊文委員

## 賛否一覧表

賛成：○  
反対：●

|                | 山中<br>正樹 | 山根<br>耕治 | 田中<br>豊文 | 新田<br>健介 | 小田<br>貞利 | 荒川<br>政義 | 久保<br>雅己 |
|----------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 一般会計<br>(所管部分) | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ※1       | ※2       |
| 渡船事業<br>特別会計   | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        |          |          |

※1 議長公務のため欠席。

※2 委員長は議事進行のため、賛否表明はしません。

タブレットは先生にも1人1台配備されないと、十分な活用ができませんが、購入台数は適切ですか？

各学校に必要な台数を確認  
してあり、授業を受け持  
つ先生には行き渡る予定  
です。

教育委員会



新田健介委員

渡船の代替船を町外でなく町内で借りられませんか？また、代替船はサイズが小さいので、通学等に不都合とならないよう、点検の時期を長期休暇中にするなど調整すべきでは？



小田貞利委員

町内に代替船として使用可能な船舶があれば予算の範囲内で使用を検討したい。  
すでに、ひらい丸(浮島航路の渡船)の点検を4月に予定していますが、時期の見直しができないか検討します。

総務部



ひらい丸(浮島航路の渡船)

# 民生常任委員会

開催日時：3月11日(金) 9時30分から

場所：日良居庁舎

担当：健康福祉部、病院事業局



委員長報告の  
動画はこちら  
各委員の質疑の一部を紹介します。



吉村 忍委員長

新たに導入する子育て支援アプリの内容と周知方法は？

妊娠中の記録や子どもの成長記録、予防接種スケジュールの管理、町からの子育て情報の受け取りができるスマートフォンのアプリです。母子手帳交付時、保健師の訪問や育児相談等で周知しダウンロードを促進する予定です。



岡崎裕一  
副委員長

健康福祉部

町立病院でのクレジットカード決済やマイナンバーカードの保険証利用について、周知方法が不十分では？



山中正樹委員

十分活用されていないのが現状なので、町民にも職員にもすぐに周知徹底を図りたい。

病院事業局

入院患者、入所者を増やすための病院事業局の取り組みは？

事業局内の病院、介護施設、老健施設及びその他の施設と上手く連携を取りながら利用者の増加を目指します。



栄本忠嗣委員

病院事業局

## 賛否一覧表

賛成：○

反対：●

|            | 岡崎裕一 | 山中正樹 | 栄本忠嗣 | 竹田茂伸 | 田中豊文 | 尾元武 | 吉村忍 |
|------------|------|------|------|------|------|-----|-----|
| 一般会計(所管部分) | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   |     |
| 特別会計       |      |      |      |      |      |     |     |
| 国民健康保険事業   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   |     |
| 後期高齢者医療事業  | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ※   |
| 介護保険事業     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   |     |
| 病院事業       | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   |     |

※委員長は議事進行のため、賛否表明はしません。

ばたあし金魚の会の活動はどのようなものですか？



竹田茂伸委員

発達が気になる子の保護者が、育児の悩みや不安などを気軽に話し合える場として、情報交換会、学習会を行っています。

健康福祉部

乗り継ぎが悪い等、不満の声がある病院バスの運行について改善できませんか？



田中豊文委員

患者の送迎は大切なことなので、施設間連携も踏まえて検討していきたい。

病院事業局

週3回の通院が必要な透析患者の方は、福祉タクシー助成券48枚では足りません。助成券が必要だという人に不要な人が権利を譲渡する仕組みはできませんか？

透析での使用率は25%です。交通体系の問題は、バスの運行についても要望が多く、今後は、町全体で交通体系について協議が必要だと考えます。



尾元 武委員

健康福祉部

# 建設環境常任委員会

開催日時：3月10日(木) 9時30分から  
場 所：久賀庁舎  
担 当：産業建設部、環境生活部



委員長報告の  
動画はこちら



新田健介委員長

各委員の質疑の一部を紹介します。

森林経営管理制度調査業務とは災害対策の中で森林整備をしていくという認識でよいのか？

人工林は手入れをしないと災害の原因になることもあるため、森林環境譲与税<sup>※3</sup>を使い現地調査を行います。



栄本忠嗣  
副委員長

産業建設部

合併後初めて計画された交流施設、沖家室のキャンプ場と地家室の環境学習・交流拠点の運営は、町直営？指定管理？



白鳥法子委員

現段階では町直営と考えています。ここで働く地域おこし協力隊員には、施設管理だけではなく、朝市などのイベントも企画・立案・実行してもらいたい。

産業建設部

※2 承継者支援金とは…

商業者、農業者、漁業者の円滑な事業承継の促進を目的に承継者に対して20万円の支援を行うもので令和4年4月以降の承継者が対象です。年齢の制限はありません。

※3 森林環境譲与税とは…

森林整備及びその促進に関する施策の財源に充てるため、住民税に1人あたり500円上乗せして課される税金。

## 賛否一覧表

賛成：○

反対：●

| 一般会計（所管部分） |       | 栄本忠嗣 | 白鳥法子 | 山根耕治 | 岡崎裕一 | 吉村 忍 | 新田健介 |
|------------|-------|------|------|------|------|------|------|
| 特別会計       | 水道事業  | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ※1   |
|            | 下水道事業 | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    |      |

※1 委員長は議事進行のため、賛否表明はしません。

特別会計である水道事業へ一般会計からの繰入金が年々増加していることについての考えは？

独立採算があるべき姿ですが、人口減少、節水志向等により給水収益が減少しており、一般会計からの繰入金に頼らざるを得ません。引き続き、財政の健全化を図っていきます。



山根耕治委員

環境生活部

農業の承継者支援金<sup>※2</sup>の申請対象はどこまで？また、申請時期はいつから？



岡崎裕一委員

青色申告農家の営農を承継する場合等を対象と考えており、年齢制限はありません。時期は令和4年4月1日以降の承継が対象で、要綱ができ次第広報やホームページでお知らせしたい。

産業建設部

地域おこし協力隊員の地元採用の考えは？

地域おこし協力隊員の地域要件は、以前より緩和されていますが、いまだ地元採用はできない状況です。地元の方も採用できるように総務省に制度の改正を求めています。



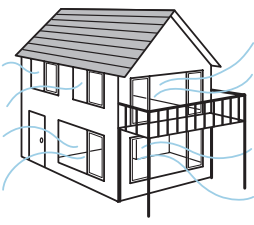
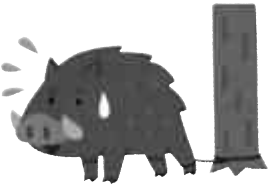
吉村 忍委員

産業建設部

一般質問での提言や指摘により、このように早期に予算化された施策の他に、施設の統廃合や病院事業の改革、職員の意識改革など、すぐには取り組みが難しい課題もあります。引き続き粘り強く、提言や執行部との協議に取り組みます！お気付きの課題やアイデアがあれば、最寄りの議員にご相談ください。

### 新年度の施策

### 予算額

|                                                                                                                                                              |                                                                                                           |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 旧油田小と旧安下庄中は、一般公募により利活用者が決定しました。必要な箇所を修繕してから活用していただきます。                                                                                                       | 廃校利用対策経費<br>606万6千円ほか                                                                                     |
| ファミリー・サポート・センターの設置に向けて、ニーズ把握を目的にアンケート調査を委託して実施します。                                                                                                           | 子ども子育てニーズ調査業務<br>49万5千円                                                                                   |
| 住民の移動手段を確保するために、「周防大島町地域公共交通活性化協議会」において、地域公共交通計画を策定します。                                                                                                      | 地域公共交通計画策定補助金<br>1,030万5千円ほか                                                                              |
| 空家定住対策課を新設し、空家等の適切な管理及び有効活用の促進を図る基礎資料とするため、空家等の実態調査を実施します。<br>             | 空家等実態調査<br>770万円ほか<br> |
| 犯罪・事故防止のため、道の駅（4箇所）やグリーンスティナがうら（2箇所）、その他10箇所の公共の場所に防犯カメラを設置します。                                                                                              | 防犯カメラ設置事業など<br>326万7千円                                                                                    |
| 森林環境譲与税を活用し、防災対策として整備されていない人工林を適正に管理するよう所有者に依頼します。まずは令和2年に災害のあった橘地区を皮切りに、順次町全体を行います。                                                                         | 森林経営管理制度調査業務<br>390万4千円                                                                                   |
| 町内4地区で1地区4回ずつ、スマートフォン教室を開催します。                                                                                                                               | デジタル活用支援事業<br>39万6千円                                                                                      |
| スマートフォン等を使ったキャッシュレス決済（PayPay、PayB、ゆうちょPay）で納税することができるようになります。                                                                                                | 会計管理一般経費の手数料<br>122万5千円の一部                                                                                |
| 海洋ゴミ発生抑制を啓発するイベントを開催します。                                                                                                                                     | 環境衛生総務一般経費<br>52万円ほか                                                                                      |
| 全職員を対象に契約事務について外部講師による研修を行います。<br>                                       | 自治体契約研修業務<br>27万5千円                                                                                       |
| 鳥獣害の被害防止対策や捕獲後の利活用に向け、住民、行政、地域、事業者等がどんなことに取り組めば良いかを明らかにするために計画を策定します。<br> | 鳥獣害対策マスタープラン作成業務<br>352万6千円                                                                               |

効果あり!?

# 新年度予算に反映された議員の一般質問

## 提 案

## 答 弁

|            |                                                                                                                                |                                                                                                                                                                   |
|------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 廃校活用       | 廃校になった校舎は耐震も空調もある。早期に利活用すべき！(R2.12 新田)                                                                                         | 今後地域の意見を聞いたり、広報やホームページを活用して広くアイデアを募ることも必要と考えます。                                                                                                                   |
| 子育て支援      | ファミリー・サポート・センターの導入予定は？(R2.12 白鳥)<br>ファミリー・サポート・センター事業実施に向けた進捗状況は？(R3.9 山根)                                                     | 令和6年度以降の実施を目指します。<br>令和6年度の実施に向けて、令和4年度にニーズ調査を行います。                                                                                                               |
| 公共交通計画     | 公共交通確保・充実の具体的な考えは？(R2.12 白鳥)<br>交通弱者のため地域公共交通の整備は喫緊の課題！(R2.12 吉村)                                                              | 総合計画策定の中で議論して具体的な計画を検討します。<br>問題点や課題を整理して、町が中心となりマスタープランを策定して整えていきます。                                                                                             |
| 空家対策       | 空家の有効活用と適正管理の実効性を高めるための対策は？(R3.3 田中)<br>危険廃屋は防災事案としてスピード感のある対策を！(R3.6 岡崎)<br>空家等対策計画の策定や、実態調査の予定は？(R3.3 白鳥)                    | 新たな組織をつくり、本腰を入れて取り組みたい。<br>適正な管理について粘り強く対策を講じていきたい。<br>計画策定を検討していき、実態調査の実施に向けて調査研究していきたい。                                                                         |
| 防犯対策       | 防犯カメラやドライブレコーダーを活用した安全で安心して暮らせるまちづくりを！(R3.3 吉村)                                                                                | 可能なものから対策していきたい。                                                                                                                                                  |
| 災害対策       | 土砂災害が繰り返される箇所がある。原形復旧だけでなく、原因に応じた防災減災対策が必要では？(R3.6 栄本)                                                                         | 原因を取り除くよう復旧に努めており、また、荒廃する山林への対策も始めており、危険箇所の把握や防災対策に一層努めます。                                                                                                        |
| D X への対応   | デジタル機器に不慣れな高齢者でも、スマートフォンが使えるよう、通信事業者とコラボして無料教室を開催しては？(R3.6 山中)<br>キャッシュレス納税の導入を！(R3.6 吉村)                                      | シニアクラブなどでスマートフォンの講習会を実施する方向で協議していきます。<br>納税者にも町にもメリットがあるので、導入します。                                                                                                 |
| ゴミ対策       | 社会の機運が高まる中、海洋ゴミへの対策、脱プラに向けた取り組みは？(R3.9 白鳥)                                                                                     | 町民の意識づけのため、勉強会等を検討したい。                                                                                                                                            |
| コンプライアンス向上 | 契約について、不適切と思われる随意契約がありましたが、今後の再発防止策は？(R3.9 田中)<br>内部で改善ができないのなら、外部の目を入れる仕組みを作った？(R3.12 田中)                                     | チェック体制の強化や職員の知識向上に努めます。<br>職員一人ひとりの法令遵守の徹底と、不祥事を起こさせない人づくり・組織づくりが重要で、再発防止に取り組みます。                                                                                 |
| 鳥獣害対策      | イノシシの防護柵など、もう少し思い切った対策が必要では？(R3.3 岡崎)<br>猿を侵入させない体制づくりが必要では？(R3.9 新田)<br>イノシシの効果的な捕獲の方策は？(R3.12 岡崎)<br>イノシシ対策の最終目標は？(R3.12 吉村) | イノシシの生態を正しく理解した上で対処し、地域ぐるみで取り組んでいきます。<br>わな、侵入防止パネル増設を行い、雑木の伐採を県に要望します。<br>目撃情報や被害情報を町に寄せてもらうことが効率の良い捕獲につながると考えます。<br>現段階では根絶は不可能で、被害が出ない程度に減少させ防護柵により、共存を図ることです。 |

町政を問う！

# 一般質問

3月22日(火)

喫緊の課題やまちづくり等の議員主導による**政策議論**

**町民目線**で執行部に挑む！

今回は**7名**が登壇

一般質問の動画は左下のQRコードから

▶ YouTube でご覧いただけます

山根耕治 議員 (11ページ)



校則の実態は？

竹田茂伸 議員 (11ページ)



救急搬送困難事案の解消に向けて  
病院再編計画の進捗状況について

藤本浄孝 町長



小田貞利 議員 (13ページ)



コロナ対策（経済対策）について  
電力の自由化に伴う町の対応について  
下水道事業について

山中正樹 議員 (12ページ)



AEDの活用と設置場所について

「検討します」は  
もう通用しません！

白鳥法子 議員 (13ページ)



町外の高校や町内の高専に通う町民への支援は？  
コロナ自宅療養者等への支援体制を！

周防大島町議会チャンネル↓



田中豊文 議員 (12ページ)



久賀・大島地区公共下水道整備について

吉村 忍 議員 (14ページ)



新型コロナウイルス対策について

## 山根耕治 議員



### 校則の実態は？

**問** 本町の小中学校の校則について、服装や行動を過剰に規制していると見受けられるものもあります。

文部科学省も昨年に、教育現場での行き過ぎた校則への配慮を求める事務連絡を出しています。

本町における小中学校の校則について把握している状況を伺います。

### 適切な対応を行っていきます

**答** 改めて、各学校の校則を確認しました。

校則の内容が適切に定められ、教育効果を高められる規則となるよう、引き続き各学校の支援にあたっていきます。

## 子どもや保護者と話し合いの場を！

### 要望

学校をとりまく状況は常に変化するため、校則は絶えず積極的に見直さなければなりません。

見直しの際には、当事者である子どもや保護者の意見を反映させるための話し合いが必要です。

それぞれの学校で話し合いの場があることを子どもや保護者に示し、見直しの内容によっては少数意見を大切に、多様性を尊重した合意形成ができるように期待します。

子どもを型にはめるのではなく、一人ひとりの育つ力を伸ばすことが、周防大島町の教育の基礎となるよう提言します。



話し合いを通して適切な校則を！

## 竹田茂伸 議員



### 救急搬送困難事案解消を！

**問** 救急車が到着して病院の受入先が決まるまでに30分以上かかっている救急搬送困難事案が増えていると感じますが、町立病院での受入実態はどうですか。また、解決策は？

### 受入増加に向け努力します

**答** 受入要請は町内のみならず町外からもあり、令和3年度の4月から1月の時間外の救急搬送受入件数は70件を超えており、お断り件数は令和2年度と比べ33件減っています。

受入件数を増やすためには医師の確保が最優先です。できる限りの対応をしてみたいです。

## 橘医院の入院再開を！

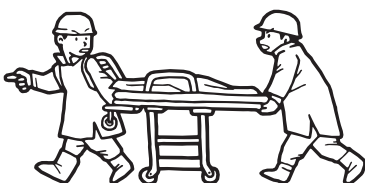
**問** 昨年6月の第2回定例会において、入院受入を再開したいと回答されましたが、一向に進んでいません。

なぜ進まないのか、理由と解決に向けた町長の考えを伺います。

### 人員確保に努めていきたい

**答** 橘医院の入院受入を休止している理由は、人員が確保できていないためで、地域住民の皆さまには大変申し訳なく思っています。

現状、病院事業局の看護職員は令和2年度末よりも1名少なく、令和4年度に大島看護専門学校卒の7名を採用予定としていますが、それでも不足していますので、今後も人員確保に努めてまいります。



## 山中正樹 議員



### 屋外にもAEDの設置を！

**問** 公共施設のAEDを夜間・休日関係なく使用できるよう「屋外への設置」が重要だと考えますが、見解を伺います。

### 屋外設置の重要性を認識

**答** AEDの屋外への設置は、管理上の問題から、難しいと考えています。

温度管理の必要性、豪雨・落雷や台風などの天候対策、さらには、盗難やいたずら等の防止など、クリアしなければならぬ問題が多いと思います。

しかし、AEDを屋外に設置することの重要性も認識していますので、今後、更新の際などには慎重に検討したい。

**要望** 救急車が到着するまでの間の、応急手当が大切です。

これを機会に、AEDの講習会を開催し、一人でも多くの方が使用できるよう切望します。



## 田中豊文 議員



### 久賀・大島地区

### 公共下水道整備を問う

**問** 100億円以上の公費を投入して整備される公共下水道について、「将来にわたる負担」という観点も含め、あらためて検証することが必要と考え質問をします。まずは下水道整備の目的や意義について伺います。

**答** 整備済地域との格差を解消し、生活環境の整備を行うことで定住促進にも寄与できると考えています。

**問** 9年前、建設地選定の際、候補地区での説明会で、住民の合意は得られたという認識でしょうか。棕野地区説明会で当時の町長が答弁された賑わいづくりのためのチャレンジショップ建設については、いつまでに履行するのですか。

### 久賀・大島地区公共下水処理場



(棕野長浦)

**答** 当時の反対意見は町としてもしっかりと受け止めなければならぬと考えていますが、その後の状況変化も踏まえてどういう賑わいづくりが求められるか検討していきたい。

**問** 状況が変わったのであればそれを説明すべき責任が行政にはありますし、下水道事業の経営は毎年一般財源の繰入が必要である以上、大きな負担をする町民にもっと情報提供をしていくべきでは？

**答** 当時17回の説明会を開催し、地元や関係者の理解を得る努力をしました。

**問** 処理場は、どの程度の地震に耐えられる設計ですか？

**答** 建物は震度7程度までは耐えられる設計となっています。

## 小田貞利 議員



### コロナ禍、早急な経済対策を！

**問** コロナ禍に加え原油高で経済活動は疲弊しています。

**答** 国・県の経済支援は始まっていますが、本町でもタイムリーな支援を求めます。

### 具体的な支援を検討

**答** 町としての経済対策は急務であると認識しています。支援の早期実現に向けて、具体的な検討を進めています。



自治体新電力の設立で公共施設の電気代削減、エネルギーの地産地消・地域経済の循環を！

### 下水道事業の公平な施策を

**問** 下水道事業には、毎年4億円以上の一般財源が維持経費に充てられています。合併浄化槽設置世帯への維持経費補てんはありません。公平な施策を望みます。

### 助成について検討

**答** 合併処理浄化槽を使用している方に、不公平感があることは十分認識しており、維持管理の助成額・助成対象者等あわせて検討してまいりたい。

### 電力自由化に伴う町の対応は？

**問** 入札による電力会社の選択、町自体が発電会社になることで更なる経費削減が可能。積極的に進めるべきでは？

### 調査・研究を行い検討

**答** 高圧電力は、平成30年度から入札により電力会社を選択し削減を図っています。高圧電力以外についても契約を整理し、入札への変更を検討したい。

町自体の発電設備設置も、予算の削減につながるのであれば、調査・研究を行い、検討していきたい。

## 白鳥法子 議員



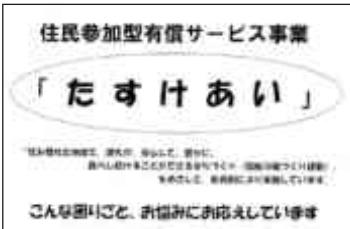
### 周防大島高校以外への通学支援は？

**問** 島高の生徒には、町民が否かに関わらず通学費助成制度があります。かなりの町民が他校に進学している実態がある中、通学先を問わず、町民への通学費助成制度があるべきと考えますが、町長のお考えは？

また、公共バスのダイヤは通学に不便な点があります。通学の視点からバス事業者に要望や提案をしたことはありますか？

### 通学費の支援は優先順位を考えて

**答** 現在の支援は島高存続のため学校に対する支援で、生徒への支援が目的ではありません。新たな支援は財源が無いと難しく、優先順位を考える必要があります。バス事業者に対し、通



学利用の視点から要望をしたことはありません。来年度策定する地域公共交通計画では、そういった方々の意見も考慮したい。

### コロナ自宅療養者に寄り添って

**問** 第6波では、軽症・無症状者の自宅療養が行われています。社会福祉協議会の展開している高齢者や障がい者対象の「住民参加型有償サービス事業」を活用して、買い物代行サービスなどを自宅療養者に拡大し、利用料を町が負担するという仕組みづくりを町と社会福祉協議会で行えませんか？

### 社会福祉協議会と協議します

**答** 第7波も懸念される中、今後は独自の支援事業も必要と思っています。陽性となった人も安心して活用できる体制づくりが必要と考えるので、社会福祉協議会と協議します。

### 要望 頼れる親族な

どが近くにいない方もいます。どうぞ、誰一人取り残さない地域社会の実現に向けたコロナ対策の一つとして、ご検討いただきたい。



## 自宅療養中の感染者の生活支援

**問** 感染者や濃厚接触者の情報を保健所と共有する体制の構築。

また、現在、保健所から支援を求められた場合にのみ対応するものとしている「自宅療養者の生活支援」を受け身の体制とせず、町の方から積極的に自宅療養者にアプローチする体制を構築するべきでは？

## 町が対応する体制づくり

**答** 自宅療養となった方が町へ連絡していただけるようなルール。さらに、濃厚接触者の情報を把握していく体制づくりが必要と考えています。

感染者や濃厚接触者の情報共有は難しいかも知れませんが、保健所との連携をより強固なものとし、保健所が対応しないものは町が対応する体制づくりが必要と考えています。



中学校では、家庭の希望に合わせて、タブレットでの学習か、プリントでの学習かを決め、対応しています。

## 同居家族の風邪症状等により、出席停止となった児童の学習に遅れが生じないよう、適切な家庭学習の支援が行われていますか？

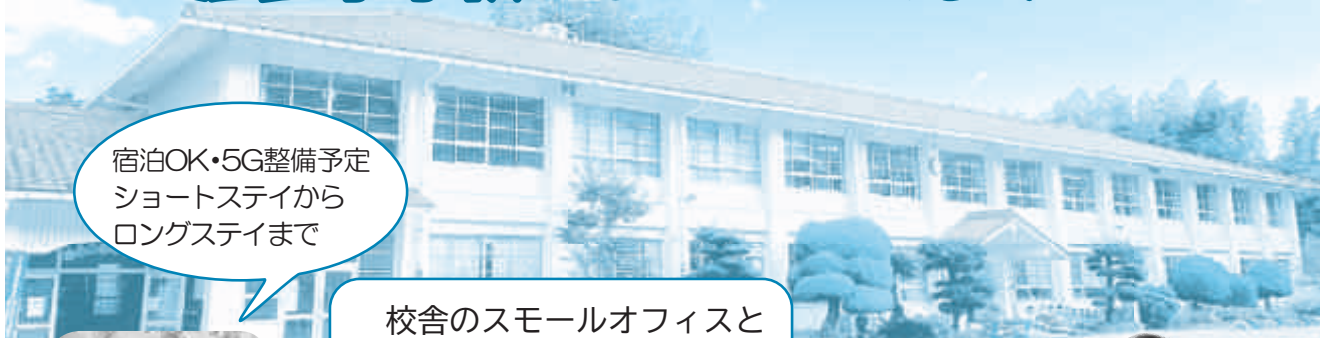
## 家庭の希望に合わせて

**答** タブレット端末を自宅に持ち帰り、オンラインで授業に参加するのか、タブレット端末に課題を配信して学習するのか、全てプリントによる学習が良いのか、本人や家庭の希望により決めることが理想と考えています。

小学校では、ライブ配信授業を行っている学校もありますが、全てプリントによる家庭学習をお願いしている学校もあります。

今後は、本人や家庭の希望に応じた対応がどの学校でもできるよう、引き続き取り組んでまいります。

# みんなに愛され惜しまれながら閉校した 油田小学校がよみがえります！



宿泊OK・5G整備予定  
ショートステイから  
ロングステイまで



代表取締役  
清水國明氏

校舎のスモールオフィスと  
校庭のキャンプサイトを組み  
合わせたワーケーション施設  
を新設・運営します。

運営：K&Jホールディングス株式会社

旧安下庄中学校は周防大島高校の第二校舎・  
第二グラウンドとして復活します。



周防大島高校  
大田真一郎校長

## 議長執務室



荒川政義 議長

### 1月～3月の議長の公務

- 1月 4日 成人式  
5日 消防出初式  
13日 山口県市町総合事務局  
自治会館に関する説明会（山口市）  
24日 議会運営委員会  
第1回臨時会  
2月 7日 町村議会の制度・運営に関する  
検討委員会（Web）  
9日～10日（東京）  
全国離島振興市町村議会議長会理事会  
全国離島振興市町村議会議長会  
第2回総会  
離島振興法改正・延長実現  
総決起大会及び要請活動  
14日 山口県後期高齢者医療広域連合議会  
全員協議会（山口市）  
定例会（山口市）  
山口県市町総合事務組合議会定例会  
（山口市）  
25日 議会運営委員会  
28日 大島護国神社奉賛会理事会

- 3月 4日 議会運営委員会  
第1回定例会（初日）  
8日 第1回定例会（第2日）  
12日 議会運営委員会  
14日 山口県議会一般質問発言に対する嚴重抗  
議と発言の撤回を求める申し入れ（山口市）  
18日 行政・病院事業改革特別委員会  
22日 議会運営委員会  
第1回定例会（第3日）  
24日 第1回定例会（最終日）  
29日 山口県離島振興市町議会議長会  
定例会（山口市）  
山口県町議会議長会定例会（山口市）

### ～町村議会表彰～

地域の振興発  
展及び住民福祉  
の向上のため議  
会の活性化に努  
めた功績に対し  
て、全国町村議  
会議長会第73回  
定期総会におい  
て、表彰を受け  
ました。



## 監査委員室



### 1月～3月の実施状況

- 1月 18日 定期監査（福祉課）  
27日 例月現金出納検査  
（水道事業・下水道事業・病院事業・会計課）  
定期監査（水産課）

つり銭検査のようす  
（東和総合支所）

- 2月 9日 つり銭等検査（日良居出張所・  
東和総合支所・橘総合支所・蒲野出張所）  
2月 17日 定期監査（建設課・農林課）  
25日 例月現金出納検査  
（水道事業・下水道事業・病院事業・会計課）  
定期監査（生活衛生課）  
3月 28日 例月現金出納検査  
（水道事業・下水道事業・病院事業・会計課）  
定期監査（総務課・契約監理課）



新田健介 監査委員  
（議会選出）

今回は、「監査委員はどんなことをするのか？」です。

【監査】とは、あるものごとについて、それが一定の基準（守るべき決まりごとや理想的なあり方）に適合しているかを調べ、その結果を関係する方々に知らせることを言います。

自治体は、町民の皆様には行政サービスを提供するために、公金をはじめとする様々な資産を保有しています。つまり、【町民全体の共有財産】を預かっているわけで、その管理・運用は、正確で効率的なものでなければなりません。

監査委員は、主として自治体の財務に関する事務について、法令に違反していないか、効率的に行われているかを監査し、その結果を町民に知らせる役目を果たしています。監査委員がどのような監査を実施しなければならないかは、地方自治法に規定されています。

## 議員活動報告

1月 4日 周防大島町成人式（久保・尾元）  
 5日 周防大島町消防出初式  
 （山中・吉村・久保・尾元）  
 11日 旧油田小学校利活用に係る  
 地域代表説明会（栄本・小田）  
 24日 議会運営委員会  
 第1回臨時会  
 2月 9日 周防大島町学校跡地施設利用  
 検討委員会 旧油田小学校（小田）  
 16日 柳井地区広域消防組合議会  
 第1回定例会（吉村・久保）  
 21日 柳井地域広域水道企業団議会  
 第1回定例会（竹田・山根）  
 国民健康保険運営協議会（吉村）  
 25日 議会運営委員会  
 28日 大島護国神社奉賛会理事会  
 （新田・吉村・久保）

2月 28日 周防大島町社会教育委員会議及び  
 公民館運営審議会（久保）  
 3月 4日 議会運営委員会  
 第1回定例会（初日）  
 議会広報編集特別委員会  
 8日 第1回定例会（第2日）  
 10日 建設環境常任委員会  
 11日 民生常任委員会  
 12日 議会運営委員会  
 14日 総務文教常任委員会  
 18日 地域活性化・害獣・防災対策  
 特別委員会  
 行政・病院事業改革特別委員会  
 22日 議会運営委員会  
 第1回定例会（第3日）  
 24日 第1回定例会（最終日）  
 28日 議会広報編集特別委員会  
 周防大島町社会福祉協議会評議員会  
 （吉村）

## 編集後記

令和4年春の「議会だより」をお届けします。  
 3月定例会は、私も周防大島町のこれから  
 1年の予算を審議する、とりわけ大切な議会です。編集委員会は  
 議会のようにすなをわかりやすく、興味をもってもらえるよう  
 にと取り組みましたが、いかがでしょう？

コロナ禍の中で3度目となる春を、重い気持ちで迎えた方もい  
 らっしゃると思います。

「4月は残酷な月」とうたったのは、イギリスのT・S・エリオットでした。

わが国でも鎌倉時代の西行は「花見れば そのいはれとは なけれども 心のうちぞ 苦し  
 かりける」とよみました。生命の萌える春のようすや桜の花の華やぎのうちに、彼らは無  
 常を感じとっていたのでしょう。

わたし自身を振り返っても、希望の春もあれば失意の春もありました。

春に変わりはないのですが。

この春と、これからの季節が皆さま方にとってよい日々でありますように…。

議会広報編集特別委員会 委員 山根 耕治



## 編集委員会

委員長 吉村 忍  
 副委員長 栄本 忠嗣  
 委員 山中正樹 白鳥法子 竹田茂伸  
 山根耕治 岡崎裕一

議会広報・議事録を公開しています。  
 議事録は各図書館にも備えています。



発行／周防大島町議会

〒742-2192

周防大島町大字小松126-2

TEL：0820-74-1003（議会事務局）

編集／議会広報編集特別委員会

印刷／（有）日良居タイムス

表紙デザイン／新村則人